

守りたい

大切な自分 大切な誰か

2021年版

けいさつちょう もんぶ かがくしょう
警察庁・文部科学省



～ネットの落とし穴に踏み込まないで～

SNSを通じて多くの子供たちが性被害等にあります。実際にあった例を2つ紹介します。

ケース
その1

信用している彼氏や友達に、写真を送っただけなのに…

1 彼氏から変なお願いがきて…



2 断りきれずに送ってしまった



3 なんと彼氏がその写真を
クラスの男子たちに転送!
さらにネットで拡散された!



彼氏・彼女や友達などの信用する相手であっても、絶対に裸の画像を送ってはいけません。一度ネット上に流出した画像は全てを回収・削除することはできません。また、友達などに裸の写真を送信させたり、裸の写真を他の人に転送することは『犯罪』です。

ケース
その2

SNSに「家出したい」と書き込んだら、優しいお兄さんが…

1 SNSに「家出したい」と書き込み



2 優しいお兄さんが返事をくれた



3 会いに行ったら遠い場所まで車で連れていかれ、
そのまま閉じ込められた!



SNSを使う子供たちが、事件に巻きこまれる事が増えています。犯罪者は、優しい言葉をかけて
また良い人のふりをして、子供たちに近づきます。「二人で遊ぼう」「泊めてあげる」などの言葉
で子供が外に誘い出され、いたずらをされたり誘拐される事件がおきています。